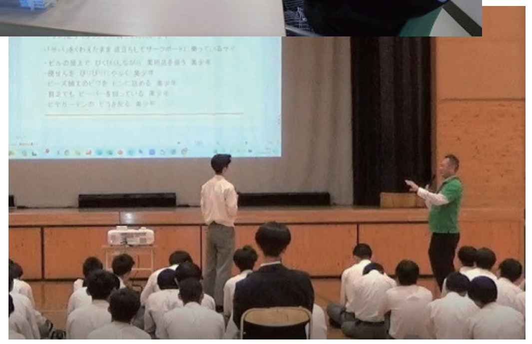
5月30日

## 総合的探究の時間
## 「岩美町を知る」地域との連携学習！



岩美高校では、総合的な探究の時間に、岩美町をテーマに様々な探究活動を続けています。今年度は「岩美を知る」をテーマに掲げ、生徒が地域の方々と積極的に交流し、学びの機会を増やすことに力を入れています。

５月９日と２３日に実施した 1、2 年生の授業では、主に町内で働く方々を各日１０名お招きし、仕事の内容や喜び、課題、そして岩美町での生活についてお話しいただきました。また、5 月 30 日の 3 年生の授業では、7 月の探究発表や進路面接に役立てるため、「聴衆をひきつけるプレゼンとは」をテーマに、元 FM 山陰アナウンサーで、現在は日野高校魅力向上コーディネーターの稲田茂さんを迎え、プレゼン力向上に資する講演会を実施しました。

6 月にはフィールドワークやワークショップも予定しています。これらの探究活動を通じて、生徒たちは地域の方々とのコミュニケーションを深め、岩美町の魅力や課題を自分たちの目で見て感じて学習を進めていきます。

4月26日

## 日野高校視察
## ～地域みらい留学にむけて～

岩美高校が令和６年度から参加する国内進学プログラム「地域みらい留学」を鳥取県でいち早く導入し、県外からの生徒の受け入れを行っている鳥取県立日野高等学校へ辻中校長と岩美高校魅力化コーディネーターが視察に行ってきました。

日野高校は、山々に囲まれ、川のせせらぎと鳥のさえずりが心地よく響き渡り、美しい緑に囲まれた自然豊かな環境に位置しています。

本日の訪問の目的は、「地域みらい留学」プログラムの取り組みを学ぶこと。

事前に辻中校長が送った質問への回答をいただきながら、さらに、データをグラフにまとめた資料や学校説明会の様子など、とても参考になる資料や貴重な情報を提供していただきました。

校内も案内していただき、e スポーツルーム（日野高校では We スポーツ）やオシドリ観察小屋、木造の音楽室など、とても興味深い施設も見学することができました。

あっという間の３時間の視察でしたが、大変有益な情報や今後の取り組みのアイデアをたくさんいただきました。

坪倉校長、今村教頭、日野高校魅力化向上コーディネーターの稲田さん、そして日野高校の皆様、ありがとうございました。

日野高校

e スポーツルーム

オシドリ観察小屋





鳥取県立
岩美高等学校

瓦版
# TSUREDURE
岩美高校の日常
～令和６年４月・５月～

第６号

岩美高校
ウエブサイト

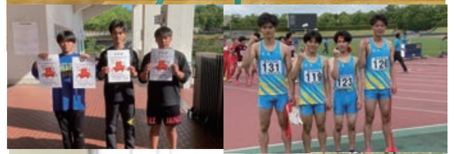
学校ウエブサイトにアクセスすると更に詳しい情報をご覧いただけます。

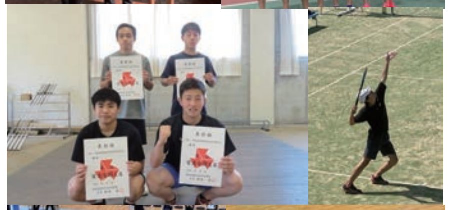
5月28日

## 令和６年度 鳥取県高校総体でナイスファイト！

令和６年度の鳥取県高校総体が、５月 25 日から 27 日の３日間にわたり盛大に開催されました。岩美高校からは、陸上競技部、テニス部、卓球部、バドミントン部、男子バレー部、女子バレー部、ウエイトリフティング部が各会場で熱戦を繰り広げました。

各部門での上位入賞結果は以下の通りです。





### 女子バレー部

岩美　２[25-12, 25-9] ０　米子南
岩美　２[25-6, 25-11] ０　倉吉東
岩美　２[25-14, 25-22] ０　米子北斗
チームワークを活かし、見事なプレーで優勝・４連覇を果たしました。
インターハイでの活躍が期待されます。

### 陸上競技部

８種目で入賞を果たし中国大会進出を決めました。
男子円盤投：中塚君（３年）優勝・岩村君（３年）第６位。
男子ハンマー投：中塚君（３年）第２位・岩村君（３年）第４位。
男子砲丸投：中塚君（３年）第５位。
男子４００m：片山君（３年）第３位。
男子８００m：田中君（２年）第５位。
男子４×４００m リレー：田中君（2 年）・山本君（３年）・藤原君（３年）・片山君（３年）第６位。

### ウエイトリフティング部

安次富君（２年）と山本君（３年）は、山口県で行なわれる中国選手権大会へ出場が決定しました。山本君（３年）については、インターハイの基準記録を突破し、長崎県で行なわれるインターハイ出場が決定しました。

### テニス部

個人戦では、７名の内３名が２回戦進出。団体戦も２回戦進出。どちらも３回戦進出には至りませんでしたが、個人戦、団体戦ともに力強いプレーを見せ大健闘しました。

### 男子バレー部

岩美　２[25-13, 25-6] ０　境港総合　　岩美　１[25-18, 20-25, 23-25] ２　鳥取工業
昨年度に引き続き、準決勝進出を目指して取り組んできましたが、フルセットの末、鳥取工業高校に敗れてしまいました。直前にけが人がでるなど、万全の状態ではない中でしたが、あと一歩のところまで攻めることができました。この大会で、引退する選手もいますが、３年間勝って喜び、負けて泣いた経験は無駄にはならないはずです。この経験を糧に進路実現を果たしてもらいたいと思います。

### 卓球部

ダブルス・シングルスで１勝しました。緊張感のある試合が続くなか、粘り強さとガッツを見せました。

### バドミントン部

団体戦のみの参加でした。結果は米子高専を相手に３－１で敗れましたが、特に３年生はこれまで培った力を充分に発揮することができました。

4月6日

## 硬式野球部：広島商と強化試合

今回で２回目となった鳥取県東部高野連の強化試合が、４月６日（土）と７日（日）にヤマタスポーツパーク野球場で行われました。今年度は２日間かけて、広島商業高校と鳥取西高、岩美高、鳥取商、鳥取工の４校が対戦しました。

岩美高校は、４月６日の第二試合で戦いましたが、２－１５で負けとなりました。

高校野球の古豪 広島商業と試合を行うことにより、多くの学びが得られ、野球部全体のモチベーションとレベルの向上につながりました。

## 5月14日　ジャマイカの音楽家スティーブ・ヒギンス氏との音楽交流会

本日、ジャマイカのテノール歌手、スティーブ･ヒギンス氏（Mr.Steve Higgins）が岩美高を訪れ、生徒たちとの音楽交流会を開きました。日本とジャマイカの外交関係樹立６０周年記念事業及び、2025 年大阪・関西万博に向けた、「万博国際交流プログラム」の一環です。

ヒギンス氏は、クラシック音楽、ブロードウェイナンバー、バラード、ジャズからフォーク音楽まで、幅広いジャンルをジャマイカンミュージックの要素を取り入れながら演奏する音楽家。ジャマイカ国内はもとより、ヨーロッパやアメリカなどで数多くのソロリサイタルを開催されています。

ヒギンス氏のステージでは、「上を向いて歩こう」の日本語による熱唱や、ジャンベを使用したノリノリの歌で会場を盛り上げてくださいました。

質問コーナーでは、生徒が「なぜ歌手になろうと思ったのですか。」「日本に来るのは初めてですか。日本のどこにいってみたいですか。」「心を動かされた言葉はありますか。」「好きな曲はなんですか。」などの英語での質問に対し、ヒギンス氏は笑顔で答えてくださいました。

演奏の最後は、ヒギンス氏と吹奏楽部による One Love のセッション。全校生徒とヒギンス氏は、大きな１つの輪になって歩き、３度もアンコールを行いました。

プロの音楽家のパワフルな声量を目の前で聞ける貴重な国際交流イベントは、大盛況で幕を閉じました。

## 4月15日　国際クルーズ船「ル・ソレアル」の乗客を音楽と笑顔でおもてなし！

国際クルーズ船「ル・ソレアル」が本日、浦富海岸沖に停泊し、松島遊覧船乗り場で、岩美高校生たちと楽しい交流のひと時を過ごしました。

クルーズ船より小型ボートで次々と松島遊覧船乗り場に到着した乗客らを、町営塾ハローイワッツで放課後英語の学習に励んだ２、３年生４名と、吹奏楽部ブルーマーティンオーケストラがもてなしました。

乗客は朝食の海鮮丼に舌鼓をうちながら、岩美高校吹奏楽部の演奏を楽しんでいました。「名探偵コナンのテーマ」など、アンコール曲と合わせて４曲を演奏。演奏が終わるたびに、乗客から大きな拍手をいただきました。

吹奏楽部部長の中尾さんは、「今日の演奏はめちゃめちゃ楽しかった。乗客の方に楽しんでもらえるよう、できるだけ笑顔で演奏しました。」と本日のパフォーマンスを大いに楽しんだようです。

アルトサックスのソロパートで活躍をしてくれた３年生の植田君は「いろんな方の前の演奏は楽しかった。演奏し終わった後の拍手が大きくてうれしかった。」とコメントしてくれました。

ハローイワッツメンバー４名も、乗客とコミュニケーションをとり交流をたのしみました。

英語やフランス語で会話をした２年生の谷口君は「フランス語の簡単な自己紹介をして仲良くなれた。とても良い刺激をもらった。」、３年生の上田君は、「英語で話しかけてみたが、事前に準備しておくことが大切だと実感した。」、広岡君は「すごく緊張した。英語圏でない方との会話は難しかった。英語でもっと話したかった。」、谷口君は「外国の方と話をしたとき、一瞬なにもしゃべられなくなってしまったけど、この経験がもっと語学を勉強しようという思いにつながった。」とそれぞれ本日の体験を振り返りました。

最後は、遊覧船でクルーズ船の近くまで行き、手をふって見送りました。様々な国からの乗客との出会い、そして音楽や多言語での交流は、大変貴重ですばらしい経験となりました。



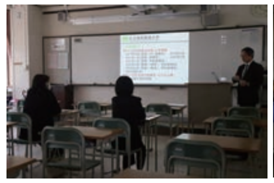


## 5月12日　３年生を対象に、親と子の就職・進学説明会開催！

本日は、進路決定を直前に控えた３年生を対象に「親と子の就職・進学説明会」を行ないました。
９時から体育館にて進路講話が行われ、株式会社さんぽうの公認心理師である尾鼻克之さんより、進路決定へ向けた目標の設定方法や心構え、大学入試の現状などについて多岐にわたる情報が提供されました。

講話後は、進学希望者と就職希望者に分かれてガイダンスが行われました。県内外から１６校の大学や専門学校、さらには地元企業説明会では３社が参加し、進学者は学校の雰囲気や授業内容を知ることができ、就職希望者は仕事内容ややりがいなどについてリアルな現場の声を聞くことができました。

大学と各種専門学校　１６校



地元企業３社

３年生は、進学や就職が現実味を帯びてきていることを実感しながら、真剣な姿勢で説明会やガイダンスに臨んでいました。今後の進路決定に向けて、より具体的なイメージを持つことができたようです。

## 5月12日　令和６年度　PTA 総会と教育振興後援会総会開催

本日、PTA 総会と教育復興後援会総会を実施しました。
はじめに、令和５年度 PTA 会長の南部様より挨拶があり、「岩美高校は岩美町との連携がしっかりと取れており、たくさんの手厚い支援を受けています。一緒になって生徒が充実した学校生活を送れるようサポートしていきましょう」と保護者の皆様に呼びかけました。
その後、新役員の改選があり、本年度役員が承認されました。
ＰＴＡ役員会では、令和５年の事業報告・決算報告の後、令和６年度の事業計画案と予算案報告があり、それぞれが承認されました。
最後に、南部前ＰＴＡ会長へＰＴＡ活動功労者表彰が行われ、青木ＰＴＡ会長より表彰状と記念品が手渡されました。

続いて、教育振興後援会総会では、本年度役員として、教育振興後援会　南部会長、竹島副会長が紹介されました。会では、令和５年の決算報告と監査報告、令和６年の事業計画案と予算案について報告があり満場一致で承認されました。

総会の後は、クラスに分かれて、学年別研修会と専門部会を行ないました。

学年別研修会では、学年主任が会を進め、教員の紹介や年間行事など、より深く高校生活をご理解いただく案内をしました。

専門部会では、それぞれの分野の専門教諭が今後の活動の説明を行いました。保護者の皆様におかれましては、長時間にわたるご出席、誠にありがとうございました。

## 4月10日　桜満開の中　令和６年度入学式！

本日、令和６年度入学式を行いました。
桜が満開で晴天に恵まれた今日は、新一年生の門出を応援してくれているようです。
　新入生は、保護者の見守る中、拍手で迎えられました。
開式の辞に続いて国歌斉唱、そして、入学許可書授与。
一人一人の名前が呼ばれその場に起立し、新入生５９名を代表して田中さんが壇上で学校長から入学許可書を受け取りました。

　学校長式辞では辻中校長が、「岩美高校は、今年で創立７７周年を迎える歴史と伝統のある学校です。多くの卒業生が現在、地元、日本、そして世界で活躍しています。今日は、そんな岩美高校の卒業生の中から、現在世界を舞台に活躍されている先輩を紹介します。岩美町にある株式会社フジタの代表取締役藤田豊博社長は学生時代、テニス部で活躍、勉学では生物、特に植物学に興味を持ち勉強をされていました。地球温暖化やヒートアイランド現象に対し危機感を持ち、２０年の長い年月をかけて、マイナス４０度の極寒でも、５０度の灼熱の気温でも１００日間水がなしで生きられる植物の品種改良に成功し特許を取られ、この植物を屋上緑化に用いることで、環境問題の解決に貢献されています。」と話しました。また、藤田社長から新入生へ入学のお祝いと激励のメッセージを辻中校長が代読しました。

　新入生代表宣誓では、新入生を代表して、髙村くんが「本日より、岩美高校生として本校における校則をしっかりと守り、同級生や先輩とともに充実した学校生活を築いていくことを誓います。」と力強い決意を宣誓してくれました。
　来賓祝辞では、ＰＴＡの南部茂会長から「本日はご入学おめでとうございます。岩美高校は、小学生との手話交流や梨狩り体験、観光ＰＲポスターの作成といった特色ある楽しい学びがたくさんできる学校です。その学びの中から将来なりたい職業や行きたい学校に進めるようチャレンジして夢をかなえていってください。長いようで短い３年間です。友人と楽しく充実した学校生活を祈念してお祝いの言葉とかえさせていただきます。」と祝辞をいただきました。

## 4月11日　新入生　対面式と部・同好会紹介を行いました！

　本日は、対面式と部・同好会紹介を行いました。

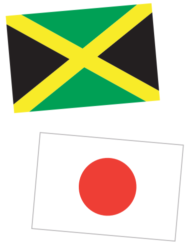
　２、３年生が１年生を拍手で迎えた後、生徒会長の内田くんから歓迎の言葉がありました。
内田くんは、「新入生のみなさん、入学おめでとうございます。２・３年生全員が皆さんを歓迎しています。
岩美高は、日々の授業・学習に一生懸命とりくむことで、社会のどこでも通用する人間になれる学校です。この学校で学べてよかった。成長できたと思えるような学校生活を共に過ごしましょう。」と挨拶しました。

続いて、新入生を代表して、水口くんが「昨日入学式を終え、少しずつですが高校生としての実感が湧いてきました。一日も早く岩美高での生活に慣れ、先輩たちと良い関係を築いて行きたいです。まだまだ未熟で、先輩方にいろいろお世話になることも多いと思いますが、よろしくお願いします。」と挨拶しました。
新入生歓迎の印として、生徒会執行部より各クラスの代表に花束を贈呈しました。

そして、気になる岩美高のマスコットキャラクター「イワッツ」の紹介です。
イワッツへのインタビューと通訳を務めてくれたのは、２年生の池平さん、川上さん、岡本くんです。かわいらしいイワッツの好きな食べ物や特技などを聞き、１年生の緊張が少し緩んだ様子でした。
対面式の後は、部紹介がありました。
岩美高では、全校生徒が部活参加です。１５の部・同好会がそれぞれの魅力を紹介し、新入生の入部を歓迎しました。

## 5月30日　世界陸上ジャマイカ代表選手団 事前キャンプ協定締結記念レセプションで 吹奏楽部が堂々とパフォーマンス！

　東京 2025 世界陸上におけるジャマイカ選手団の事前キャンプが、鳥取市で実施されることが正式に決定しました。これを受け、５月 30 日（木）に世界陸上ジャマイカ代表選手団 事前キャンプ協定締結記念レセプションが行われ、レセプションの中の記念演奏のパートで、岩美高校吹奏楽部「Blue Martin Jazz Orchestra」がステージで見事な演奏を披露しました。



　レセプションには、駐日ジャマイカ特命全権大使のショーナ＝ケイ・リチャーズ氏、ジャマイカ陸上競技連盟会長のガース・ゲイル氏、鳥取県知事の平井伸治氏、鳥取県陸上競技協会会長の浜崎晋一氏など、多くの貴賓が出席。その前で、吹奏楽部と生徒会執行部の生徒たちは、堂々としたパフォーマンスで会場を盛り上げました。
　みなさんが生徒たちと同じステージにあがり、ノリノリで演奏を楽しんでいらっしゃいました。
　ショーナ＝ケイ・リチャーズ大使は、岩美高校のパフォーマンスを絶賛し、「聴く度にどんどん上手になっていっている」とのコメントを寄せられました。
　生徒たちもとても楽しそうな表情を浮かべ、招かれたことへの感謝と誇り、演奏への自信が表れていました。

## 4月3日　岩美町の株式会社フジタさんと NY の研究者チーム GROW EXTERNSHIPS さんが岩美高を訪問

岩美町の株式会社フジタさんが取り組みを行なわれている、常緑キリンソウの緑化活動は、日本国内だけでなく海外でも注目を集めています。この活動に賛同し、NYでの活動を展開するGROW EXTERNSHIPS の研究者３名が、フジタ株式会社のフジタ社長と共に岩美高校を訪問しました。
　訪問の際には、辻中校長との意見交換が行われ、昨年の交流を振り返りながら、本年度も生徒たちとの交流を通じて、国際的な視野を広げ、環境問題に対する理解を深めていく意向を話し合いました。
　さらに、オンラインでの交流を含め、昨年以上に交流の機会を増やしていくための様々なアイデアが提案され、活発な意見が交わされました。
　この有意義な会に加え、GROW EXTERNSHIPS の事務局長であるマックス・ラーナー氏からは、ロゴマーク入りの素敵なキャップが贈呈され、３者間の結びつきが一層深まる素晴らしい機会となりました。

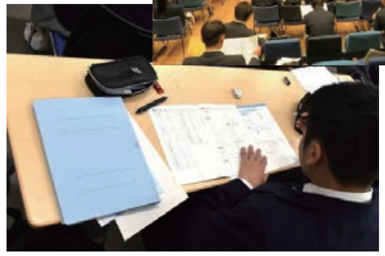
## 4月22日　春の遠足で自然を満喫！～２学年、３学年～

本日は、春の遠足。
２年生は荒砂神社へ、３年生は城原海岸を目指して出発しました。天候は曇りで、少し肌寒い日となりましたが、美しい海岸でのひと時を楽しみました。

２年生は、学校を出発し、トリムコースを歩き牧谷方面から荒砂神社へと進み、少し遠回りをしながら目的地を目指しました。現地での自由時間には、宝探しイベントもあり、生徒たちは楽しいひと時を過ごしました。また、ラグビーやバレーボール、ビーチフラッグなどを楽しむ生徒たちもいて、笑顔があふれていました。

一方、３年生は、城原海岸へ足を延ばしました。自然が織り成す岩々の造形が美しい海岸で、それぞれが思い思いのアクティビティを楽しみました。
春の遠足は、身近な美しい自然に感謝しながらその恩恵を十分に楽しみ、友人たちと過ごす貴重な時間となりました。

## 4月23日　１年生に向けて２日間の郊外ガイダンス開催



１年生に向けて、高校生活に不可欠なスキルや知識を身につけるためのガイダンスを２日間かけて行いました。
１日目は、高校生活全般に関するガイダンスを岩美町中央公民館のいわみんホールで行ないました。谷本教諭から学習指導、高原教諭から生活指導、山根教諭からは進路学習について、これからの高校生活に大切なガイドラインの説明があり、生徒たちは岩美高校生としての校則やマナー、学習について学びました。

２日目の午前中は、体育館で楽しいレクリエーション活動を行いました。はじめに、校歌、応援歌の練習。発声練習の後、何度かの練習で、体育館に響き渡るほどの元気で力強い校歌の合唱となりました。１年生のパワーを感じます。
最後に創作ダンス。１組、２組それぞれが、１０分間で１５秒の創作ダンスを考えます。本日行ったレクリエーションの集大成です。意見を言い合い、短時間で１つのものを作り、発表します。各クラス、個性豊かなパフォーマンスを披露してくれました。
午後は、浦富海岸で海岸清掃をおこない、地域の美化に貢献しました。
生徒たちはこの２日間を通じて、新たな学校生活への期待と意気込みを高め、充実した時間を過ごしました。今後の高校生活に向けて、大きな一歩を踏み出す準備が整ったようです。





## 5月31日　３年生介護福祉類型：食事介助の研修

本日の３年３組介護福祉研修では、岩井あすなろから青木さんと引地さんを講師にお招きして、「食事の介助」の研修を行いました。
私たちは普段、何気なく食事をしていますが、高齢者や障がいを持つ方々にとって、食事は大きな挑戦です。研修では、まずそのことを理解することから始まりました。講師の方々の指導のもと、生徒たちは二人一組になって介助の研修をしました。
今回の研修では、トロミを付けたお茶やポカリスエット、ゼリーやプリンなどを安全かつ快適に食べさせる方法を学びました。生徒たちは、介助する役と介助される役に分かれて実践。介助する側は優しく声をかけながら食事を口に運びました。さらに、口の片方に絆創膏を貼って、口が半分しか開かない状態を再現し、難易度を上げた体験も行いました。
研修は楽しく進む一方、生徒たちは体の不自由な方々への介助がどれほど大変であり、また重要であるかを実感している様子でした。この貴重な体験を通じて、介助の技術だけでなく、介助される側の気持ちに寄り添う大切さも学びました。

## 5月1日　道の駅きなんせ岩美でワークショップ開催！

ゴールデンウィーク３連休と４連休の間の平日にあたる本日、岩美高校のボランティア１１名が、道の駅きなんせ岩美で、午前１０時２０分から約２時間のワークショップを開催しました。
このワークショップでは、生徒たち自らが企画を立て、折り紙コーナーや生き物コーナー、そして懐かしいゲームコーナーを用意しました。折り紙コーナーでは、来店された親子連れのお客様と折り紙の創作を行ない、生き物コーナーでは、生徒が持ち込んだ生きた水カマキリを展示し、県外からの訪問者に興味深い解説を行いました。また、ゲームコーナーでは、けん玉や福笑いなど、古き良き遊びで生徒たちも楽しみました。
入り口付近でアンケートを実施し、来店のお客様と積極的にコミュニケーションを図りました。
今回のイベントは、地域の皆様との貴重な交流経験となりました。

## 5月14日　令和６年度　強化指定部伝達式

本日、鳥取県スポーツ協会より、岩美高校の 3 つの部活動に対して、強化指定部の認定が伝達されました。この名誉ある認定を受けたのは、ウエイトリフティング部、男女陸上部、そして女子バレー部です。
指定強化部の認定により、各部活動の意識と士気が一層高まり、さらなる成長と成果が期待されます。
今後も全力で練習に励み、地域の期待に応え、スポーツの振興と発展に貢献していきます。
皆様の温かいご支援と応援をよろしくお願いいたします。

4月17日

## 部結成

　岩美高校は、全員が部活動参加。
本日、１年生は各々が決めた部で、部結成を行ないました。
○部活動は１０部。
陸上球技部、テニス部、バドミントン部、卓球部、男子バレー部、女子バレー部、硬式野球部、ウエイトリフティング部、吹奏楽部、手話部。
○同好会は４部。
茶道同好会、文芸同好会、英会話同好会（ESS）、部落解放研究部。

野球部の様子

ウエイトリフティング部の様子

文芸同好会の様子

英会話同好会（ESS）の様子

吹奏楽部の様子

女子バレー部の様子

　先日の部活動説明会の後、１年生は数日かけて自分が高校で活動していきたい部を見学・体験し、本日を迎えました。部活動ごとに各教室に分かれ、顧問教諭のお話を聞き気持ちを引き締めた後、先輩たちは、後輩を温かく迎え、部員のひとりひとりが自己紹介をするなどして盛り上がりました。
　１年生のみなさん、それぞれの活動を楽しみながらしっかり頑張ってください。

5月8日

## 令和６年度 前期生徒会執行部が結成されました

　令和６年度　前期生徒会執行部が結成されました。
今年の執行部は、内田生徒会長を中心に 25 名という近年にない大規模なチームとなっています。
　本日、副会長、総務書記、体育係、HR係、環境管理係の選任が行われ、これらの役職に生徒たちが積極的に立候補し、その熱意がひしひしと伝わってきました。
　今年の岩美高校は、この意欲溢れる生徒会執行部を中心に、さらに活気あふれる学校生活が期待されます。生徒たちの力強いリーダーシップにより、どのような素晴らしい活動が展開されるのか、今から楽しみです。

4月23日

## 待望のランチ販売が好評スタート！

本日より待ちに待ったランチの販売をスタートしました。
　ランチの販売をしてくださるのは、ちわら屋の河野さんと倉本さん。コロッケや唐揚げ、フライドポテト、オムソバ、焼きそばパンなど、バラエティ豊かなメニューを取り揃え、火曜日の昼休憩時間に販売していただきます。
　昼休み開始と同時に生徒たちが列を作り、わずか 10 分ほどでほぼ完売となりました。
先着順での販売でしたが、岩美高生の「思いやり」と「譲り合い」の精神が垣間見え、微笑ましい光景でした。
　河野さんと倉木さんは、「たくさんの生徒が来てくれて、本当に嬉しいです。皆さんの笑顔を見ると元気がでます。」と本日の感想を語ってくださいました。

## 4月19日　図書室オリエンテーション

本日は、図書室オリエンテーションがありました。１年１組の生徒は、図書館司書の北脇司書から、岩美高の図書室にある本のジャンルや総数、本の扱い方や借り方など説明を聞きました。

図書室のオススメコーナーには、最新のトピックに関連する本が並ぶエリアもあり、生徒たちの興味を引きつける工夫が施されています。
説明の後、生徒たちは自由に本を選び、中には授業中に早速本を借りる生徒もいました。みんな積極的に図書室を活用する意欲が高まっている様子がうかがえました。
「本は心の栄養」。たくさん読んで、知識・知恵・想像力を培ってください。

## 4月9日　本日より新学期！着任式・始業式・留学生紹介・分掌発表がありました。

本日より、新しい１年がスタートしました。
９名の教諭を迎え新しい気持ちでスタートしました。着任教諭を代表して、岡森教頭が「今日、みなさんと合えるのを楽しみにしていました。今年着任した私たちの使命は、岩美高校生のよりよい未来を実現するために最大限に努力すること。精一杯がんばりますので、よろしくお願いします。」と挨拶しました。
続いて、始業式が行なわれました。学校長式辞では、辻中校長が「新学期を迎えるにあたり、自分を好きになることに目を向けてほしい。だれでも、自分の好きなところを答えるよりも、嫌いな所を答える方が簡単だ。試合や勉強で良い成績が出なかったときや、テストや試合を控えて不安なとき、失敗して落ち込んでしまうこともあるでしょう。しかし、そんな自分を嫌いになるのではなく、好きになるようにしてみたらどうだろう。落ち込んだり、不安をかかえたりする気持ちを持つことは悪いことではない、むしろ問題と向きあっている素敵な姿ではないでしょうか。みなさんがこの１年、自分を好きになり、楽しい１年が送れるよう願っています。」と挨拶しました。

次に留学生の紹介がありました。メキシコからの留学生のレヒナさんは、２年１組の生徒として１年間岩美高で学びます。レヒナさんは「レヒーとよんでください。私は日本のアニメが大好きです。岩美高に来られたことにとても感謝しています。仲良くしてください。」と日本語と英語で挨拶をしました。

そして、生徒たちお待ちかね、担任の先生や学年主任の先生が発表になるドキドキの瞬間、職員の校務分掌が発表されました。生徒たちは拍手で発表を聞き、笑顔をのぞかせていました。よい１年がスタートしそうです。